



もみじ



「明るく 賢く 強く 生きる子供」
大和町立小野小学校学校便り
第4号 文責:永沼 渡部
令和4年6月29日(水)
TEL 358-9221
FAX 348-1264

【 明るいあいさつ いつも元気で 上を向き 笑顔輝く 音楽大好き あいうえ小野小学校 】

たくさんの拍手と励ましありがとうございました！

6月10日(金)に延期となっていました1年生の運動会が行われました。あいにくの空模様で心配されましたが、保護者の皆様に見守られながら、子供たちは初めての運動会に全力で取り組むことができました。

1年生の徒競走は、トラックを使用するのではなく、直線50メートルでの競走となりました。どの子どももゴールを目指して一直線に駆け抜けました。玉入れでは、かわいいダンスの後に学級ごとに分かれて、心を一つに取り組みました。6年生の児童が係として、1年生の運動会を支えました。また、他の学年の児童が校舎から励ましの応援の様子も見られました。小野小学校全体で1年生の運動会を盛り上げることができました。

保護者の皆様には、急な変更にも関わらず御理解と御協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。



【よーいドン！（徒競走）】



【みんなで心を一つに！（玉入れ）】



【名実況の放送係（6年生）】

運動会アンケートへの回答について

運動会アンケートへの御協力ありがとうございました。保護者の皆様からは学校への温かいお言葉を多く頂き、職員一同、今後への大きな励みとなりました。頂いた御意見を基に今後の学校運営に生かしていきたいと思っております。保護者の皆様からの御意見が多かった内容について、回答をまとめましたので御確認ください。

①運動会の開催方法について

- ・「1年生だけ別日になったことは仕方ないと思うが、せめて1年生は上級生と同じ日の開催がよかった。なぜなら、上級生の競技を見ることができず運動会という特別な行事という感覚がもてないと感じた。」
- ・「開閉会式はなくとも、行進でトラックを歩くなどがあると、運動会らしくてよかったと思う。」
- ・「来年は元気な子供たち全員の姿が見られる運動会になることを願います。」

⇒1年生は学年閉鎖のため、運動会を延期せざるを得ませんでした。来年度は、感染状況にもよりますが、今年度の開催方法を基に、全学年参加の運動会を実施できるように検討していきたいと思っております。

②参観の入場制限について

- ・「入場制限があったことで場所取りをすることもなく、子供の様子がゆっくりと見ることができた。」
- ・「急に2名に未就学児も含まれると言われ、慌てて下の子を預けたが、連れてきている人がいた。ルールの徹底をしてほしかった。」「不公平さを感じた。」
- ・「3年振りの運動会なのに祖父母も呼べず、残念だった。」
- ・「マスクを着用し、屋外での観覧、広い校庭であれば人数制限を緩和できたのではないかな。」

⇒参観の人数制限については、未就学児の対応の連絡が遅くなり申し訳ございませんでした。また、受付での対応が徹底できていなかったことについても御迷惑をお掛けいたしました。今後の学校行事での参観等の人数制限については、感染状況を鑑みて検討し、早めに連絡できるようにします。

③マスクの着用について

- ・「野外でしかも運動中にマスクをさせていることに驚いた。熱中症による子供の死亡リスクの方が親としては心配。今後はしっかり考えていただきたい。」
- ・「演技中や徒競走はマスクを外すようにしてほしいかった。」

⇒御指摘いただいたとおりです。学校でも競技中はマスクを外すように体育の授業を含め、指導していましたが子供の判断に任せていたところがありました。今後はますます熱中症への心配が増しますので、文部科学省の通知を基に、野外での活動ではマスクを外すことを徹底していきます。